

このコーナーでは、毎月様々な場面で使える、世界の様々な言語を紹介していきます。

今回のテーマ。

「電話編 (英語)」

アイド ライク トゥ スピーク トゥ
● I'd like to speak to ○○.

- ▶ **日本語訳**：○○さんとお話したいのですが。
- ▶ **使う場面**：電話に出た人が別の人であるときに使いましょう。

ユー ヴ ギ ャ ッ ト ザ ロ ー ン グ ナ ン バ ー
● You've got the wrong number.

- ▶ **日本語訳**：間違い電話ですよ。
- ▶ **使う場面**：相手が間違い電話をしてきたときに使えます。

覚えておきたい英語の単語集

- ○○ speaking (○○です)
※電話をとって電話口の者が名乗る際
- cell phone (携帯電話)
- ring ((電話が) 鳴る)
- Call you back (折り返し電話をします)
- be away (席を外す)

● **日和佐短歌会**
渾身の力で児らの打つ太鼓秋の夜宮の浦にどよもす
ふり返ることなく人生歩み来て米寿となりし長き道のり
死生観、死は最高の発見と悟るジョブズも今は亡き人
名月を見上げ浜辺でふと思いついてみたいなウサギと餅を
さまざまな竹灯籠の飾られて逢魔が時に光りはなやぐ
● **投稿短歌**
触れもせで末枯れる紫蘇の匂うかな実のこぼれたる畑を耕す
サマセットモームの原書読み進め忘れた単語辞書にたよりつ

● **由岐句会**
忘却の彼方をよぎる流れ星
階けわし宮の灯及ぶ初紅葉
昔日をたぐり寄せたる浦祭
高跳びの色なき風に身を反らし
木に言葉かけるに鴉の鳴きにけり
老いて知る人の情や身にしみぬ
駄菓子屋に色なき風の吹き込みぬ
おけら鳴く羊数えて眠れぬ夜
初時雨入日の方にあたりけり
秋簾すつかり家になじみ棲み

(本庄たゑ子)
(栗林和子)
(石川美智恵)
(四宮朋和)
(福井郁子)
(下町昭)
(三間精司)

町民文芸に掲載を希望される方は、前月の20日頃までに政策推進課までお送りください。

● **日和佐句会**
敬老日長寿の秘決はなんですか
満中陰眼に沁む赤や彼岸花
ピンと張る蕊の強さや曼珠沙華
眠れぬ夜銀河を仰ぎ深呼吸
お揃いの法被の犬や在祭
● **時雨庵俳句**
一人行き又一人行く秋遍路
微笑みて可愛嘘聞く夏休み

(白河輝女)
(石川鳳仙)
(橋本まり子)
(森公子)
(福井咲希)
(名田みや女)
(勝瑞高春)

● **由岐句会**
忘却の彼方をよぎる流れ星
階けわし宮の灯及ぶ初紅葉
昔日をたぐり寄せたる浦祭
高跳びの色なき風に身を反らし
木に言葉かけるに鴉の鳴きにけり
老いて知る人の情や身にしみぬ
駄菓子屋に色なき風の吹き込みぬ
おけら鳴く羊数えて眠れぬ夜
初時雨入日の方にあたりけり
秋簾すつかり家になじみ棲み

(青山文夫)
(森本富美子)
(片山宇野代)
(中川秀司)
(住谷喜舟)
(戎谷久代)
(戎谷利公)
(四宮朋和)
(下町昭)
(森浄子)

町民文芸



● 新刊図書案内



わたしたちに翼はいらない
著 寺地 はるな (新潮社)
シングルマザー、専業主婦、独身の会社員。同じ地方都市に暮らす3人は、いじめ、モラハラ夫、母親の支配に悩まされ、やがて…。[生きる]ために必要な、救済と再生をもたらすまでのサスペンス。『小説新潮』連載を単行本化。

● おすすめ図書



笠置シヅ子自伝 歌う自画像 私のブギウギ伝記
著 笠置 シヅ子 (宝島社)
戦後の日本を「ブギウギ」で明るく元気にした笠置シヅ子。生い立ちから、「ブギの女王」としての全盛期、最愛の人を亡くし、我が子を授かるまでを自らの言葉で綴る。林芙美子、旗一兵、服部良一らの寄稿も収録。新装復刊。

● 図書資料館イベント

※新型コロナウイルス感染状況によって中止することがございます。ご了承ください。

イベント	日程	時間
おはなしの時間	11/18 (土)	10:30~11:00
小さなおはなし会	11/21 (火)	10:30~10:50

新刊一般図書

- 本の背骨が最後に残る：斜線堂 有紀
- リカバリー・カバヒコ：青山 美智子
- ヒロイン：桜木 紫乃
- 歌われなかった海賊へ：逢坂 冬馬
- 君が手にするはずだった黄金について：小川 哲
- 喫茶おじさん：原田 ひ香
- 列：中村 文則
- シェニール織とか黄肉のメロンとか：江國 香織

新刊児童書

- ほげちゃんとおばけ：やぎたまこ
- レストランふる：麻生 知子
- すうじのうた：夢 虹二
- あーっとかたづけ：田中 達也
- ルラルさんのたきび：いとう ひろし
- ただいまねこ：ミヤザー ナツ
- どんぐり：たてのひろし

11

美波の文化・歴史を訪ねる

美波町の各所に残る文化財や史跡を写真とともに紹介していきます。
出典：美波町歴史散歩

新田八幡神社石段



新田八幡神社石段
※経年劣化により写真では刻まれた文字が見えにくい状況

石段の石質は緑泥片岩、明治3年に造られたもので、幅2.50m、63段、両側に奉納した人びとの名前が、例えば、銀二百五十目角屋文兵衛、金五両大坂福しまや弁右衛門、などと37名の銘文が2行に刻まれています。緑泥片岩は吉野川流域に産出するもので、この石段を造営するために遠路をわざわざ輸送したものに違いありませんが、これは往時のいただき行商に関係した商人たちの豊かな経済力を物語る大切な資料といえましょう。

【お問い合わせ】
日和佐公民館 ☎ 0884-77-0028
由岐公民館 ☎ 0884-78-0007

● 11月・12月の予定

11月の予定

日	月	火	水	木	金	土
			1	2	3	4
5	6	7	8	9	10	11
12	13	14	15	16	17	18★
19	20	21★	22	23	24	25
26	27	28	29	30		

12月の予定

日	月	火	水	木	金	土
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16★
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

● 休館日 (毎週月曜日 (祝日に当たるときは翌日も)、祝日、年末年始) ● イベント ● おはなし会

美波町日和佐図書・資料館 ☎ 0884-77-2733
開館時間：火曜日～金曜日 10:00～18:00 土曜日・日曜日 10:00～17:00